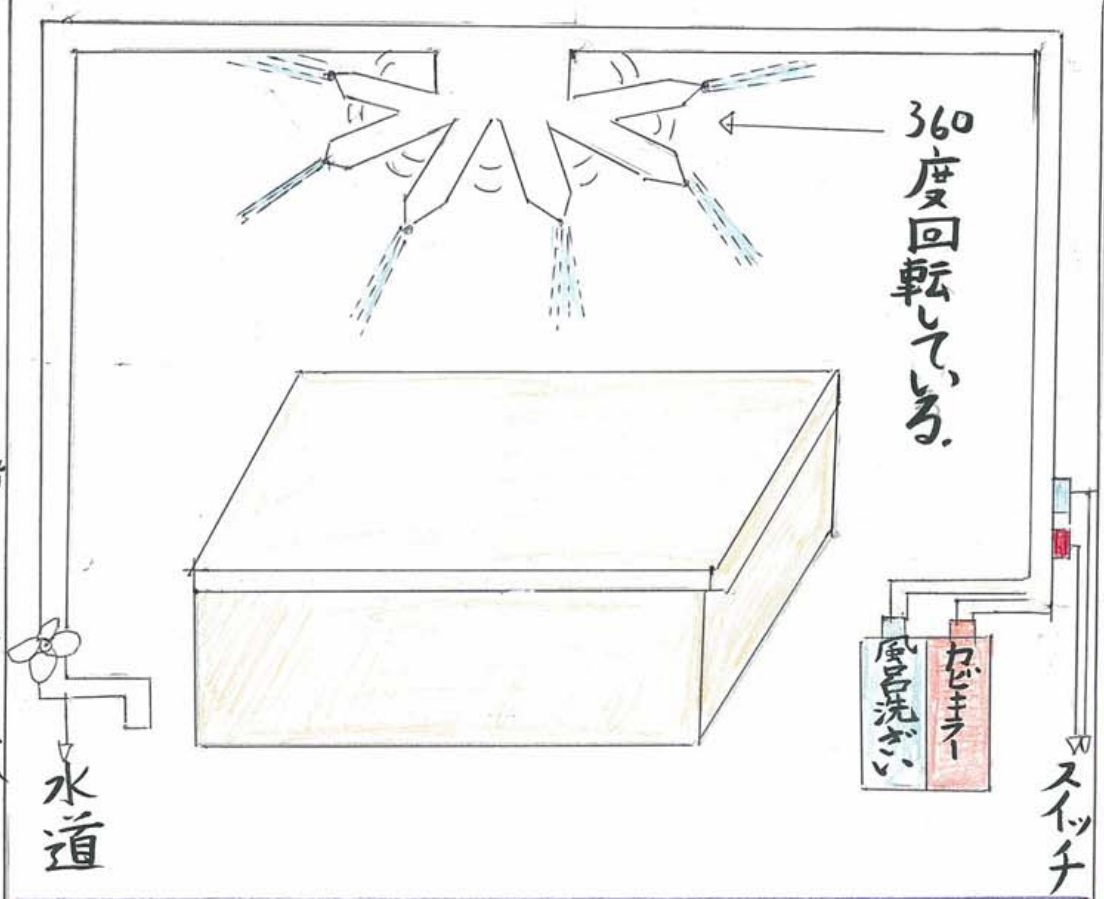


老人のくらしに安心をテーマに

360度回転している。



発明者 木村垣 裕貴

# 自動風呂そうじき

## くらしに役立つ発明新聞

ぼくの祖母も風呂そうじきでつけて  
こしの骨をおりましたが老人が  
風呂場でっけ車イスや、ねたきりに  
なってしまう事が多いと知り一人で  
くらししている老人の方が安心に生活  
できる自動風呂そうじきを発見

1日の工事でどんな家にも  
後づけができるので安心  
風呂戸びらの下の方にスチ  
ャ洗いを入れるボルトタンクがある。  
車イスの老人が、セツで高さを

- 使い方
- ①風呂戸びらをしめる
  - ②スイッチボタンをおす。
  - ③水道じゃ口につまがれた所から  
水がスプリンクラーに運ばれる。
  - ④100度以上のスチームになる
  - ⑤洗ざいとスチームが  
スプリンクラーの先から出て回転
  - ⑥15分後 よごれが おちたら  
100度のお湯がでて、あわを  
1がす。
  - ⑦かんそうして おわり。



これからの老人社会には  
必要で役に立つ発明です。